ごあいさつ

朝、学校前の横断歩道横に立って子どもたちの登校を見守っていると、「校長先生、おはようございまーす！」と遠くから元気な声が飛んできます。思わず片手を挙げながら「おはよう！」と返すと、ニコニコ笑顔がまた返ってきます。子どもたちとのこのやり取りは、既に私にとって、とても大切で心温まる欠かせない時間となりました。

４月８日、入学式で 55 名の新入生を迎え、全校児童 343 名、教職員 30 名で、令和５年度がでスタートしました。22 日には、久しぶりに皆が参集しての授業参観や PTA 総会等を開催することができました。たくさんの保護者の皆様、地域の皆様に直接お目にかかることができ、本当に嬉しくありがたかったです。スタッフ一同、子どもたちの健やかな成長を目指しながら、安心安全な学校、子どもたち一人一人の力を伸ばす学校づくりに努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度も蔵王一小では、目指す子どもの姿として「心豊かな子ども」「主体的に考え、行動する子ども」「健康でたくましい子ども」の三つを、年間を通した目標にしていきます。

一つ目の「心豊かな子ども」とは、例えば「うれしいな」とか「きれいだな」、「すごいな」など感じたことを素直に受け止め表現できること、また自分や友達の感じたことや考えたことをお互いが尊重し、思いやりの気持ちをもって協力して生活できることです。二つ目の「主体的に考え、行動する子ども」とは、自分なりの考えをしっかり持ち、自分で判断して行動できるようになること、また友達との学び合いや読書などを通じて、自分を一層高めていこうと努力できることです。三つ目の「健康でたくましい子ども」とは、自分の体を大切にして毎日元気に楽しく活動できること、また自分の目標に向かって、あきらめず粘り強くやり抜くことができることです。

これからの学校教育活動での学びが、子どもたちの夢や目標の実現に繋がっていくよう、保護者の皆様と力を合わせ、地域の皆様からのお力添えを賜りながら、教職員一同精一杯頑張ってまいります。ご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和５年４月

山形市立蔵王第一小学校　校長　細川直弥